

労働市場の現状と今後の動向 ～物流業界の人材確保に向けて～

2017.4.13

株式会社リクルートジョブズ ジョブズリサーチセンター

宇佐川

I. はじめに

- ・人材確保のポイント：自らを知り、他者を知り、働く人を正しく知る

II. 国内における労働人口問題 -人材確保が困難になっている背景

- ・崩れる人口ピラミッド(少子高齢化) →労働力の減少と高齢化。大幅な若年層減少
 - ・上昇する有効求人倍率と低失業率(全産業、全地域)
- ⇒潜在労働力「女性(主婦)」「シニア」と、従業員の定着促進が重要

III. 業界の現状とイメージ -自らを知る、他者を知る

- ・物流業界の現状
 - 仕事量の増加、賃金、交通費
- ・求職者、就業者の意識と業界イメージ(男女の違い、学生は?)
 - 求職者の就きたい業種
 - 求職者の希望職種とやりたくない職種
- ・「物流技術職」就業者の意向
 - 現職の継続意向、就業満足度、仕事探しの重視点
- ・一般的なイメージ、声

IV. 仕事選びの基準・条件 -求職者の仕事選びの基準・条件(働く人を知る)

- ・今後の仕事を探す際の重視点 -「勤務日数・時間」「勤務地」他、職場環境、やりがい。
 - ・「物流技術職」就業者の意向
 - 今後の希望:仕事を探す際の重視点、希望する日数、時間 → 勤務地、時間に注目
 - ・主婦・シニアの意向 -希望勤務時間・日数 -1日5時間程度、週休3~4日。
 - 主婦 -勤務地・時間以外では「長く働けること」「安心して働けること」が上位。
- ⇒選ばれる仕事は「柔軟な勤務時間、休日」と「職場環境」「やりがい」

V. 労働力確保に向けた取り組み -必要な要素のまとめ

- ・『行動心理』+『働く意欲・意志』+『労働条件』 →スピード重視の面接対応と長く働ける環境を提供する

VI. 集客～採用～定着プロセスにおける課題と改善 -求職者の応募傾向を知る

- ・コストを2倍かけても応募数を2倍にすることは難しいー応募者属性を知り、効果的な手法を
- Phase1 集客課題 →より具体的な情報記載
- Phase2 来社促進課題 →応募者の声・応募面接予約業務の効率化・おそぼ感の醸成
- Phase3 マッチング課題 →登録者の声/案件分析/稼働改善/従業員満足度の向上
- Phase4 定着課題 →離職理由の要因 「人間関係」「仕事内容」「労働条件・勤務地」
- ⇒安定した勤務形態と見合う待遇、心身の健康を支える労働環境と制度(保険、休暇など)
- コミュニケーション促進、評価・フィードバック、キャリアアップ支援

